

## たんぽぽコ～十～

### 今月のおすすめ絵本



#### 「ほっぷ すてっぷ かぶとむし」

益田 順子 作

ちいさなお友だちにとって実物大のカブトムシは、かっこよくて興味があるけど動くときビックリしちゃう存在。

この絵本の“かぶとむしくん”は、片足あげてけんけんしたり、羽をひろげて飛び立とうとしたり…。ユニークな動きと表情が愛らしく「カブトムシ好き！」と親しみが持てそうです。絵本を見た後は、かぶとむしくんになりきり ほっぷ すてっぷ ジャンプ!!



#### 「ばけものづかい」

せなけいこ 作

図書貸出で毎回大人気。せなけいこさんの“おばけえほん”シリーズ。この、「ばけものづかい」では、人使いが荒いおじいさんが化け物が出るという家に引っ越します。夜になると、いろいろなばけものが次々に現れます。さて、おじいさんはどうする？ おばけは怖いけど気になる存在。次はどんなおばけが登場するのか…とドキドキよりワクワクしながら楽しんでいきます。



#### 「ウミガメものがたり」

鈴木 まもる 作・絵

実際に見たり、出会える機会が少ない“ウミガメ”。自然界を命がけで生きぬく姿がとても丁寧に描かれ、海の世界の冒険に引き込まれていきそうです。たくさんの天敵から狙われる子ガメを「気を付けて！がんばれ！」と応援したくなり、神秘的なウミガメに会ってみたいと感じます。指宿の砂浜にもウミガメが毎年やってきます。海をきれいにすることがウミガメを守ること、安心して産卵することに繋がりますね。親子でじっくり読んでもらいたい一冊です。